

2021年4月

特定非営利活動法人 日本ビオトープ協会

第12・13回ビオトープ顕彰

2019・2020年度応募

受賞ビオトープ決定

本協会は、国内各地で続けられているビオトープづくりを一層広めるために、毎年度、模範とすべきそれぞれの取り組みによるビオトープを全国各地から応募いただき顕彰しています。顕彰された優秀なビオトープは全国に発信し、多様な生きものの生息環境が人々の生活にとって重要であることを伝えていきたいと思っております。

第12回ビオトープ顕彰は、新型コロナウイルス感染症対策のため、2020年4月の審査会を延期、2020年度に応募頂きました第13回顕彰と併せ、2021年4月に第12・13回ビオトープ顕彰の審査を行い、下記の通り受賞ビオトープが決定いたしましたので、お知らせいたします。

- ・ビオトープ大賞：「ヤンマーミュージアム」(近畿地区、滋賀県)
- ・審査委員長賞：「いきがい村里山ビオトープ」(北海道・東北地区、福島県)
- ・協会会長特別賞：「ECO35」(エコサンゴ)(中部地区、愛知県)
- ・協会会長特別賞：「タガメビオトープ」(近畿地区、兵庫県)
- ・環境活動推進賞：「湯屋のヘーベルビオトープ」(近畿地区、滋賀県)
- ・維持活動功績賞：「エアマン・エコロジカルパーク100年の森づくり」
(北陸信越地区、新潟県)

表彰式、講評、事例発表(大賞、他)は、2021年10月22日(金)「ビオトープフォーラム in 横浜 2021」神奈川近代文学館ホールにて行う予定です。

特定非営利活動法人日本ビオトープ協会
会長 櫻井 淳
ビオトープ顕彰委員会
事務局長 野澤 日出夫

<http://www.biotope.gr.jp/>